

主な輸出先国	台湾、タイ（2023年）	輸出実績	19t（2023年）
対象となる地域	秋田県秋田市・鹿角市・大館市・北秋田市・能代市・山本郡藤里町・三種町・男鹿市・由利本荘市・にかほ市・大仙市・仙北市・仙北郡美郷町・横手市・湯沢市・雄勝郡羽後町・東成瀬村		

輸出産地の概況

- ・ オール秋田の黒毛和牛ブランドを推進している秋田牛ブランド推進協議会が登録した生産者が生産。令和6年4月1日現在55戸が登録。
- ・ 平成28年2月にタイ、平成29年11月に台湾へ輸出開始。

輸出に向けた規制・ニーズに対応した生産・流通の取組

- ・ タイ、台湾の規制に基づいた輸出施設認定を取得。
- ・ 輸出コスト削減に対する要望に対しては、1頭フルセット輸出を促進しており、未利用部位の活用を進めるためのカット技術講習会開催などを実施。

アピールポイント

- ★台湾から秋田県への誘客推進に繋げるため、秋田の食と観光の一体的なプロモーションも実施している。
- ★タイ、台湾で秋田牛を取り扱うバイヤーやシェフ等を県内に招へいして産地見学会を実施し、秋田牛の理解醸成を図っている。



秋田牛アンバサダー委嘱
(タイ)



カット技術講習会
(タイ)



スーパーでの
販売促進キャンペーン
(台湾)



秋田牛プロモーション
(台湾)